

令和 2年度（3年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	ユニバーサルデザイン推
	施策	地域福祉の推進		電話番号	087-839-2141
	基本事業	ユニバーサルデザインの普及・啓発		事業実施主体	市
	事務事業	ユニバーサルデザイン推進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	平成25年5月に策定した「高松市ユニバーサルデザイン基本指針」に基づき、誰もが安心して快適に生活することのできるユニバーサルデザイン社会の実現を目指すため、様々な主体が協働して取り組む。また、東京オリンピック・パラリンピックに向け、国が進める共生社会ホストタウンへの登録を契機として、その考え方や方法について明らかにし、本市が率先して実践、啓発を行うことで、市民や事業者等にもユニバーサルデザインの考え方を広め、市全体でさらなるユニバーサルデザインのまちづくりを推進する。				
2年度概要	ユニバーサルデザインマップの運用保守 心のユニバーサルデザイン啓発事業 ユニバーサルデザイン展の開催等 ユニバーサルデザインマップ掲載情報の確認 民間企業との連携による情報発信				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	ハード事業、ソフト事業の両面にユニバーサルデザインの考え方を取り入れるとともに、ユニバーサルデザインについての知識と理解を持つ人材の育成を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H29	H30	H31	R 2	中期目標 R 2
小学生学習用パンフレット配布数	部	4,232	4,255	4,911	4,750	4,750

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H29	H30	H31	R 2	中期目標 R 2
成果指標	施策全体の満足度（市民満足度調査）	%	目標値	28.4	28.7	29	29	29
	実績値	23.6	25.3	28.8				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市民満足度調査の結果では、施策全体の満足度は28.8%となっており、目標値に対し、99.3%の達成度となった。 (目標達成度)							(達成度) 99.3%
					34点			
成果指標	ユニバーサルデザイン啓発講座等参加者数	人	目標値		460	480	500	500
	実績値			532	736			
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） ユニバーサルデザイン啓発講座等参加者数は、736人となっており、目標値の480人を上回った。 (目標達成度)							(達成度) 153.3%
					35点			

【コストの推移】

指標名	単位	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（決算）	令和2年度（予算）
トータルコスト	[円]	4,338	22,144	12,030	10,621
（事業費）	[円]	544	12,313	2,924	1,515
（職員人件費）	[円]	3,794	9,831	9,106	9,106

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

昨年度は、ユニバーサルデザインクイズの開催、子ども向け啓発パンフレットのリニューアルなどを実施し、普及啓発に努めた。今後、啓発パンフレットやユニバーサルデザインマップ等の有効活用を図るなど、本市のユニバーサルデザインの取組や考え方を更に広げていくことが必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

共生社会ホストタウンとして、ユニバーサルデザインのまちづくりをさらに推進していく必要があり、引き続き、市民向けの啓発事業の充実を図る。
また、ユニバーサルデザインマップに掲載する施設情報の充実を図るため、大学等と連携した施設調査や、ユニバーサルデザインに関する情報などを盛り込んだ卓上ポップ等の周知ツールの作成にも取り組んでいく。